

第5回 五箇地区意見交換会
「新たな地域コミュニティ」の実現に向けて
(令和7年2月8日(土) PM 実施)

ワークショップ：地域コミュニティ協議会で活動したい取組みを考えてみましょう

【1班】

<現状>

- ・福二防災組織「防災きずな」⇒予算がなくなると工夫しなければならない
- ・福二防災組織「防災きずな」の会長＝区長⇒交代すると活動がストップしてしまう
- ・避難道路の整備を市に上げた⇒声を挙げることで成果がでる

<こうなってほしい>

- ・ゴミ集積所の管理・地域の活動に参加してもらう（お互い様の精神）
- ・外国籍の方と仲良くなる⇒外国の文化を知る（食べ物や言語）・外国の文化を認める
- ・水害で水がきても耐えられる街づくり
- ・日本語を話せる外国籍のご家族から、ほかの方とのコミュニティとコンタクトを取る
- ・困っている人の手助け（ひとり親子ども世帯等）⇒子ども食堂等
- ・地域で繋がれている「防災きずな」に、みんなが関われるような意識を植え付けたい

<コミュニティ協議会をつくるために>

- ・小グループでスタートアップ⇒コミュニティを広げる
- ・子孫や次世代のために⇒それが自分のためになる
- ・①今困っていることの解決に向けて ②未来の課題の解決に向けて
- ・通学路対策協議会・防災連絡協議会の協力者が現れるよう話し合う
- ・吉野桜まつりの来場を周知する

【2班】

<現状>

- ・吉野そうとの事業
- ・五箇小学校の行き先
- ・世代間交流
- ・まつりの復活
- ・土曜会
- ・地元企業との連携
- ・吉野公園の活用

- ・ 少ないところから一緒に
- ・ 都市公園を利用
- ・ 道の駅
- ・ 公共交通
- ・ 三妻・五箇との協働
- ・ 子ども食堂

【3 班】

<現状>

防犯

- ・ 防災イベント参加の継続（現在実施）

保健福祉

- ・ ひとりぐらし世帯が増加
- ・ 家と家が離れているため付き合いに差がある

環境衛生

- ・ ゴミが散乱する一部の地域がある

<こうなってほしい>

防犯

- ・ 近所の家族構成把握⇒情報共有
- ・ ご近所づきあいが当たり前の生活
- ・ 防犯灯を設置し暗闇のない地域づくり
- ・ 早めの非難ができる地域づくり
- ・ 自助共助の地域
- ・ 防犯カメラの設置

保健福祉

- ・ 孤独死をなくす定期的パトロール
- ・ ご近所のおつきあいを密にする
- ・ こころの SOS をすぐに発信できて、老後の生活を送れる地域づくり

環境衛生

- ・ ゴミのない地域づくり